

2022年度 市川市社会人リーグ及び市民体育大会開催要綱

1. 主催 市川市サッカー協会
2. 日程 [リーグ戦] 2022年4月～11月
[市民体育大会] 2022年12月～2023年3月
3. 会場 [リーグ戦] 1部/国府台スポーツセンター
2部・3部/国分川調節池緑地多目的広場
江戸川河川敷サッカー場
[市民体育大会] 別に通知する。

一 大会要綱 一

1. 試合ルール 日本サッカー協会規定を適用する。
2. 試合時間 70分ゲームとする。(35-10-35)
3. 選手交代 交代選手7名まで登録可能とし、試合中は7名まで交代可能とする。
4. 試合成立人数 試合開始時に9名以上とする。
5. 試合球 公認5号球を各チーム持ち寄ること。
6. メンバー表 試合開始30分前にマネージャーズミーティングを行い、会場チーフ・審判・相手チームに提出すること。
7. ユニフォーム 市川市サッカー協会1種委員会ユニフォーム規定を適用する。
(1) 登録された正副2着用を用意し、GK以外のチーム全員が同一のものを、またスネ当ても着用する。
(2) ユニフォームから見えるインナーシャツ及びスパッツ等はユニフォームと同色とする。また、半袖ユニフォーム着用の場合は、長袖インナーがユニフォームと同色であれば個人で着用して可。
(3) 防寒用タイツは、チーム内で同色とする。
8. 審判員 (1) 4級審判員以上の資格を持った登録された者3名が行い、審判服は全員が必ず着用する。
(2) 審判員は試合前に審判登録カードを会場チーフに提示すること。
(3) 審判担当チームは主審・副審2名・第4審判を行うこと。
※第4審判員は資格なしでも可とし、審判服の着用は任意とする。
※棄権するチームが担当審判が入っている場合は棄権したチームが必ず行うこと。
9. 試合の棄権 試合前日の土曜日午前9時までに当日の会場チーフ・審判・対戦チーム・リーグ委員長に連絡すること。

10. 会場チーフ 各会場にて各リーグ割り当てられたチームが会場チーフを行う。
チーフ報告書は、午後チーフが速やかに各リーグ委員長へ報告する。
※棄権するチームが会場チーフの場合は、棄権したチームが必ず行うこと。
11. 競技方法 (1) 各リーグ戦は、1部10チーム、2部10チーム、3部は登録チーム数により変動にて行う。
(2) 市民体育大会はリーグ上位チームより選出し、グラウンド確保状況により参加チーム数を決定する。(予定)
(3) 市民体育大会開催要綱については、別に通知する。
12. 昇格・降格 [昇格] 2部リーグ上位2チームは1部へ自動昇格、3部リーグ上位2チームは2部へ自動昇格とする。
[降格] 1部リーグ下位2チームは2部へ自動降格、2部リーグ下位2チームは3部へ自動降格とする。
[順位決定条件] ①総勝ち点
②勝点率(総勝ち点÷試合数×100)
③得失点差
④総得点数
※但し、1種委員会が特に認めたチームでも昇格することができる。
13. 表彰 [リーグ戦] 各リーグの優勝チーム
[市民体育大会] 優勝・準優勝・3位
14. メディカルチェック (1) マネージャーズミーティング時にメディカルチェックシート1枚を会場チーフへ渡すこと。
(2) チーフ待機場所(ピッチ外グラウンド中央)にて対戦2チームと審判員はチェックを受ける。
※メディカルチェックは会場チーフ・委員長・副委員長の第三者が協力して行う。
※メディカルチェック時に37.5℃以上の熱があった場合は、速やかに帰宅を促すこと。
※遅刻などの理由でメディカルチェックが受けられない場合は試合に出場できない。
※人命に関わる事項となり、各チーム出場選手の徹底した事前管理を実施する。
15. その他 (1) 市川市サッカー協会より感染症対策セット(検温器・消毒液・除菌洗剤)の用意有り。
※但し、選手個人・各チームでの感染症自衛を含め、各々も備品の準備をすること。
(2) 試合前後の整列、握手を行わない。
※試合前時に両キャプテン・主審のみ集まり陣地を決定する。
(3) 選手はキックオフ前にベンチより各ポジションに配置し、準備する。
(4) 選手はタイムアップ時にその場からベンチへ引き上げ後、荷物置場まで即撤収する。

- (5) ベンチ内の監督、控選手はソーシャルディスタンス（2m）を必ず守り、長イスで密着しない。
※試合中の選手及び審判以外は、全員マスク着用を義務とする。
※試合終了後、両チームは使用ベンチを消毒する。
- (6) 熱中症対策も含め、飲水タイムは前半、後半途中で主審の指示にて行う。
※飲水用の容器は選手個人専用、審判員専用の水筒を一人1本準備する。
※飲水用の容器は選手個人専用、審判員専用の水筒を一人1本準備する。
但し、飲水用のペットボトルは個人用と分かるように見印があればそれを認める。
- (7) 1部リーグに限り審判委員会の試合後ミーティングは行わない。
※審判委員会内にて電子メールなどで対応して下さい。
- (8) 各チームの荷物置場はチーム同士が近づかないようにする。
※チーム内の距離含む

— 罰 則 と そ の 処 置 —

1. 出場の停止 退場者並びに大会を通じて2回の警告を命じられた選手及びチームスタッフは、次の試合の出場を停止させる。
2. 悪質行為 悪質な行為をしたチーム及び選手はペナルティを加算すると共に規律委員会で審査し、運営委員会へ報告後その処置を決める。
3. 未登録者の発覚 未登録者のプレーが発覚した場合は、その試合を〔5-0〕で相手チームの勝ちとする。尚、未登録者をプレーさせたそのチームはペナルティとして勝点を減点9点とする。
4. 無届棄権 試合前日の土曜日午前9時までに連絡がないまま当日に試合ができない場合は、無届棄権とする。（試合当日人数が9名に満たない場合も含む）
尚、そのチームはペナルティとして勝点を減点9点とする。
5. 割当審判の放棄 割当られた審判を放棄した場合、そのチームは勝点減点6点とする。
6. 割当チーフの放棄 割当られたチーフを放棄した場合、そのチームは勝点減点6点とする。
7. チームペナルティ (1) 規律委員会で審査するとともにリーグ戦勝点を減点する。
(2) 市民体育大会における減点行為については翌年度のリーグ戦に反映させる。
8. その他罰則 別紙の「規律委員会及び勝点の減点数について」参照。

— そ の 他 注 意 事 項 —

1. 会場準備は第1試合の両チームで行い、後片付けは最終試合の両チームで行うこと。
※会場準備・片付けの放棄をしたチームは、リーグ戦の勝ち点を減点3点とする。
※会場準備2チームと後片付け2チームは全ての備品用具を消毒すること。（トイレ、水道含む）
※国分川調節池緑地多目的広場のみ審判担当チームは、野球場側のゴール裏にボール防御を4名以上配置する。

2. 試合の中止について悪天候等による判断は、試合前日土曜日の午後6時目処に会場チーフ・リーグ委員長で協議し、開催の有無を決定する。
3. 会場チーフは円滑な運営をする為に、会場に於いて試合を除くその他のことについてあらゆる決定権を持つものとする。尚、その決定に従わないチーム・選手は悪質な行為とみなし、規律委員会にかけける事とする。
4. チーム間でユニフォームが決定しないときは会場チーフがコイントスで決定し、各チームはこれに従うこと。この決定によりユニフォームが用意できないときは、この試合を〔5-0〕で相手チームの勝ちとする。
5. 入れ墨・タトゥーについては各会場他競技や一般市民などの出入りがあるため、必ずインナー着用を徹底すること。
※各会場にてユニフォーム及びインナーを脱ぐことを禁止する。
6. 試合中にケガ人や病人等が発生した場合は、会場チーフがチーム代表者の指示により救急車を要請すること。
- 7 各会場にて使用した場所の清掃及びチームや個人で出したゴミは必ず持ち帰りを徹底すること。
8. 新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発出された場合は、市の方針に従い、中断・中止になる可能性があることをご承知おきください。

以上